



第 58 卷 総 目 次

昭 和 50 (1975) 年

【論 説】

スペルタの対アルゴス策……………	新 村 祐 一 ……(一)
十九世紀西スーダンにおける政治的領域……………	赤 阪 賢 ……(二七)
山門使節制度の成立と展開……………	下 坂 守 ……(六七)
明代兀者衛に関する研究……………	河 内 良 弘 ……(一一五)
伊勢治田銀銅山史の研究……………	小 葉 田 淳 ……(一五三)
エジプトにおけるスーフィー教団と聖者崇拜……………	古 林 清 一 ……(二一三)
ネップへの転換局面……………	尼 川 創 二 ……(二四五)
「アステカ帝国」の成立過程……………	小 林 致 広 ……(二八九)
彫器 研究 法……………	山 中 一 郎 ……(三三七)
フランスサンディカリスム試論……………	谷 川 稔 ……(三六三)
室町幕府最末期の京都支配……………	今 谷 明 ……(四〇五)
殷代の宗教と社会……………	伊 藤 道 治 ……(四四二)
ミヤケの地理的実体……………	千 田 稔 ……(四七三)
農民休日運動とニュー・デイル農業政策……………	紀 平 英 作 ……(五一〇)
隋代郷里制に関する一考察……………	気 賀 沢 保 規 ……(五六七)
唐代青海周辺の諸城塞について……………	佐 藤 長 ……(六三三)
李朝における同族共同体の成立と郡県制……………	金 藤 鴻 植 ……(六五四)

ヨアンネス・サレスベリエンシスの学芸観	田中峰雄	五(六八八)
臨時政府期におけるエスエルの農業政策についての一考察	一色義和	五(七二九)
没官領・謀叛人所帶跡地頭の成立	大山喬平	六(七八九)
経済思想から見た福沢諭吉と康有為	彭沢周	六(八二三)
インノケンティウスⅢ世と第四回十字軍	八塚春児	六(八四九)
第一次国共合作時期の広東省農民運動	北村稔	六(八八九)

【ノート】

イラン国ボレ・ノウ村の農地売買契約文書について	勝藤猛	四(六〇六)
地方頭人考	小林保夫	五(七六六)
唐末藩鎮の軍構成に関する一考察	大沢正昭	六(九二八)

【書評】

C. Johnson, Utopian Communism in France. Cabet and the Icarians, 1839-1851.	谷口健治	三(四五七)
安丸良夫著『日本の近代化と民衆思想』	宮田登	三(四六三)
泉谷康夫著『律令制度崩壊過程の研究』	戸田芳実	五(七七八)
古賀秀夫著『チャーチスト運動の研究』	武居良明	六(九四五)

【紹介】

『知恩院史料集』日鑑・書翰篇一	一	(一四七)
茨城県史編さん中世史部会編『茨城県史料』中世編Ⅱ	一	(一四八)

奈良国立文化財研究所編『平城京朱雀大路発掘調査報告』……………	二	(三二九)
高橋三知雄・網干善教・奥村郁三・有坂隆道共著『高松塚論批判』……………	二	(三三一)
シヨセフ・ストレイヤー著 鷺 見 誠 一 訳『近代国家の起源』……………	三	(四六八)
『かわにし 川西市史第一巻』……………	四	(六二六)
三木与吉郎編『阿波藍譜』史料篇……………	四	(六二八)
勝田勝年著『新井白石の学問と思想』……………	五	(七八四)

【会 告】

『史林』投稿規定……………	二	(三三三)
バックナンバーのお知らせ……………	二	(三三三)
史学研究会役員の異動……………	四	(六二九)
郵便料すえおきの要望書……………	四	(六二九)
『史林』投稿規定……………	五	(七八五)
バックナンバーのお知らせ……………	五	(七八五)